

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 24 年 3 月 22 日 (2012.3.22)

【公開番号】特開 2010-189593 (P2010-189593A)

【公開日】平成 22 年 9 月 2 日 (2010.9.2)

【年通号数】公開・登録公報 2010-035

【出願番号】特願 2009-37640 (P2009-37640)

【国際特許分類】

C 08 J 5/18 (2006.01)

C 08 G 63/12 (2006.01)

【F I】

C 08 J 5/18 C F D

C 08 G 63/12

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 2 月 7 日 (2012.2.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

150 におけるフィルム長手方向および幅方向の 200% 伸長時応力 (F200 値) がそれぞれ 3MPa 以上 60MPa 未満であり、

80 におけるフィルム長手方向および幅方向の貯蔵弾性率がそれぞれ 2500MPa 以上 5000MPa 未満である成型用二軸配向ポリエステルフィルム。

【請求項 2】

1,4-シクロヘキサジメタノールおよび / または 1,4-シクロヘキサジカルボン酸成分を含有し、その含有量が (1) 式を満たし、

かつ、面配向係数が 0.07 以上 0.13 未満である請求項 1 に記載の成型用二軸配向ポリエステルフィルム。

5 (モル%) $x + y$ 20 (モル%) (1)

x: フィルム中のグリコール成分に対する 1,4-シクロヘキサジメタノール成分の含有量 (モル%)

y: フィルム中のジカルボン酸成分に対する 1,4-シクロヘキサジカルボン酸成分の含有量 (モル%)

【請求項 3】

25 におけるフィルム長手方向および幅方向の貯蔵弾性率がそれぞれ 4000MPa 以上 10000MPa 未満である請求項 1 または 2 に記載の成型用二軸配向ポリエステルフィルム。

【請求項 4】

150 におけるフィルム長手方向および幅方向の貯蔵弾性率がそれぞれ 100MPa 以上 1500MPa 未満である請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載の成型用二軸配向ポリエステルフィルム。

【請求項 5】

温度 80、荷重 19.6mN で 3 分間保持した際のフィルム長手方向および幅方向の熱変形率がそれぞれ -1.5% 以上 +1.5% 以下である請求項 1 ~ 4 のいずれかに記載の成型用二軸配向ポリエステルフィルム。

【請求項 6】

フィルム中に粒子を含有し、

ヘイズが 0.1% 以上 3% 未満である請求項 1～5 のいずれかに記載の成型用二軸配向ポリエステルフィルム。

【請求項 7】

1, 4 - シクロヘキサンジメタノールおよび / または 1, 4 - シクロヘキサンジカルボン酸成分を含有し、その含有量が (2) 式を満たす請求項 1～6 のいずれかに記載の成型用二軸配向ポリエステルフィルム。

$5.3 \text{ (モル\%)} \leq x + y \leq 12.8 \text{ (モル\%)} \quad (2)$

x : フィルム中のグリコール成分に対する 1, 4 - シクロヘキサンジメタノール成分の含有量 (モル%)

y : フィルム中のジカルボン酸成分に対する 1, 4 - シクロヘキサンジカルボン酸成分の含有量 (モル%)